

プレスリリース

2013年8月26日

日興アセットマネジメント株式会社

2013年6月株主総会 議決権行使結果について

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、2012年7月から2013年6月までに開 催された投資先企業 1,908 社の株主総会における議決権行使の結果をとりまとめました。会社提案議 案については、計 18,929 議案中 1,803 議案に反対し、反対比率は 9.5%でした。 行使結果の詳細は、 別表「議案別議決権行使状況」の通りです。

「取締役選解任」議案については、13,731 議案中1,001 議案に反対を行ないました。業績不振企業が 前年より減少したことや、社外取締役を導入する企業が増加傾向にあるなどコーポレートガバナンス強 化の動きが広がっていることなどを背景に、反対比率は 7.3%と前年から 2.6 ポイント低下しました。「退 職慰労金支給」議案については、271 議案中 76 議案に反対しました。日興アセットが原則として反対す る社外取締役・社外監査役に対して支給する議案が減少したことから、反対比率は前年から12.7ポイン ト低下して 28.0%となりました。「買収防衛策」議案についての反対比率は 97.4%となり、引き続き高い 水準となりました。

日興アセットは、適切な議決権の行使を通じて確実に受託者責任を果たすことを目的に、2002 年に 「議決権等行使指図ガイドライン」を制定、必要に応じて改定を行ないながら、これに基づいて議決権行 使を実施しています。また、日興アセットでは 2007 年より、国内の資産運用会社として業界に先駆けて 議決権行使結果を公表してまいりました。過去の議決権行使結果については、弊社ウェブサイトにてご参 照いただくことが可能です(http://www.nikkoam.com/about/vote/list)。

日興アセットは、今後も引き続き、投資先企業との積極的な対話などを通じて、受託者としての責任を 果たしてまいります。

www.nikkoam.com



[別表] 議案別議決権行使状況

1. 会社提案議案

議案項目	2012年7月-2013年6月				〔参考〕2011年7月-2012年6月			
	計	賛成	反対	反対 比率	計	賛成	反対	反対 比率
剰余金処分	1,320	1,302	18	1.4%	1,309	1,283	26	2.0%
定款一部変更	624	570	54	8.7%	562	501	61	10.9%
取締役選解任	13,731	12,730	1,001	7.3%	12,731	11,465	1,266	9.9%
監査役選解任	2,183	1,788	395	18.1%	3,185	2,561	624	19.6%
退職慰労金支給	271	195	76	28.0%	339	201	138	40.7%
役員報酬額改定	317	292	25	7.9%	373	346	27	7.2%
新株予約権発行	160	102	58	36.3%	176	112	64	36.4%
再構築関連	63	46	17	27.0%	61	44	17	27.9%
その他会社提案	260	101	159	61.2%	214	110	104	48.6%
うち 新株予約権発行(買収防衛策)	153	4	149	97.4%	100	4	96	96.0%
会計監査人選任	25	22	3	12.0%	31	31	0	0.0%
その他	82	<i>7</i> 5	7	8.5%	83	75	8	9.6%
総計	18,929	17,126	1,803	9.5%	18,950	16,623	2,327	12.3%

2. 株主提案議案

議案項目	2012年7月-2013年6月				〔参考〕2011年7月-2012年6月			
	計	賛成	反対	賛成 比率	計	賛成	反対	賛成 比率
剰余金処分	5	0	5	0.0%	5	1	4	20.0%
役員選解任	49	0	49	0.0%	62	2	60	3.2%
その他(定款変更含む)	68	0	68	0.0%	85	0	85	0.0%
総計	122	0	122	0.0%	152	3	149	2.0%



日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントグループ*(以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 15.2 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の300社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リッパージャパン、アジアンインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、インド、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの8つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2013 年3 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会